

03

---

目指す将来像

## ビジョンの目的地とそこへ至るルート

まちなか暮らしの魅力を高めることを登山に例えると、目的地（山頂）とそこへ至るルートが大事になります。

ここでは、目的地とルートについて、それぞれどのように考え設定をしたのかを整理します。

□ 目的地 = 実現したい状態



□ 大きなルートの設定 = 戦略

□ 個々の詳細なルート = プロジェクト

目的地 = 実現したい状態

甲府まちなかの魅力的なライフスタイルが実現し、地元の人々がまちなかでの暮らしを大好きになりまちなかで過ごす時間が増えていること

- ✓ 特に若者や子育て世代を中心に、現在まちなかに来ていない地元の人がまちなかで過ごし、その時間が大好きになること。
- ✓ そして、それが知り合いに伝わったり、知り合いを案内することで、じわじわと甲府まちなかのファンが増えていくこと。

目的地へと至るルートの設定方針

「個人の思い」と「都市デザイン戦略」の両立



「個人の思い」

インサイド・アウト・アプローチ  
プレイヤーの「やってみたい」という気持ちに基づいて取り組み内容を考える、人起点のアプローチ



AP会議で「妄想」を多数収集！  
まちなかの思いを持った人々の活動ともつないでいく！



「都市デザイン戦略」

アウトサイド・イン・アプローチ  
✓ 都市デザイン的方法論から考える、都市・社会起点のアプローチ



まちなかの目的地となる場所を増やし、アクセス性を向上させ、回遊行動を呼び込む！

### ビジョンのコンセプト

目指す将来像を達成するにあたり、本ビジョンが大切にしたい考え方をコンセプトとして以下にまとめます。

# 360° やまなし

愛があふれる、人が自然とまざりあう  
豊かなこうふく文化都市

甲府は、全方位が「山」な市だから。

山梨県甲府市は、富士山、南アルプス、八ヶ岳など、数々の名山に囲まれた美しい盆地です。

その地形から、全国や山梨県中から多様な産物、技術、人々などが集まり、この場所で交わり合います。

また、まちの中心にある甲府城跡からは、360° 全方位、山々の美しい稜線やそれがもたらす景観を、ぐるっと一望することができます。

このような街は、世界中を探しても、どこにもありません。この街に住み、活動する私たちだからこそ、

その恩恵に感謝しながら、まちづくりに活かしていくことで、自分たちの暮らしの幸せや豊かさを探求していくことを目指します。



## 実現するための戦略： 回遊して楽しめるまちなかをつくっていく！

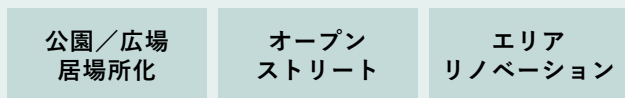
### 戦略の柱 ① 「出かけたくなる」をもっと！

## 01 まちなかの余白を磨いて 居心地がよく 出かけたくなる場をつくる

【考え方】「まちなかに行こう！」と思ってもらえるように、目的地として選ばれる場所を増やしたい。また、無目的でも行きたくなるような居心地のよい公共空間も増やしたい。いままではまちなかの「余白」だった場所を磨き込んで、出かけたくなるまちなかにしたい。

【重点テーマ案】公民連携で取り組むには、利用者が少ない公園／広場や、交通量が少ないのに歩きづらい通りなどの公共空間を舞台に、民間の魅力的な使い方と呼び込むような方策が有効だ。また、社会問題にもなっている空き店舗などのポテンシャルの高い空間をリノベーションによって生まれ変わらせることも有効だろう。

#### －重点テーマ案－



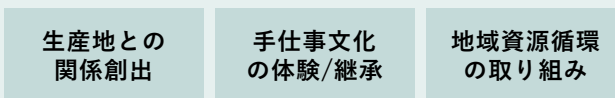
### 戦略の柱 ② 甲府らしいヒト・モノ・コト！

## 02 甲府らしいヒト・モノ・コト の掛け合わせによる活動を 展開していく

【考え方】戦略の柱 ①でつくる場をはじめとして、まちなかにおもしろいヒト・やる気のみなぎるヒトを起点として、甲府らしいモノやコトを掛け合わせた、甲府のまちなかならではの活動を展開していきたい。それも観光客のためにはやるというよりは、まずは地元の人々が愛を深めていけるようなかたちを考えたい。

【重点テーマ案】周囲の山裾を中心に広がる生産地との関係性を一層強めたり、食品づくりや宝飾等の手仕事文化を身近に感じ継承につながるよう仕掛けたり、資源を循環させ環境負荷を下げるとともに価値を生み出すなどを、これらをリードする人材との組み合わせで考えたい。

#### －重点テーマ案－



### 戦略の柱 ③ 行きやすく&回遊しやすく！

## 03 まちなかへのアクセスや 回遊を改善する方法を 試行し定着させていく

【考え方】まちなかのことを考える際、ついて回るのが移動の話。駐車場問題や、交通量が少ない道でも歩行者が車に遠慮して歩かなければならない車中心・回遊阻害の問題など課題は多い。まちなかへのアクセスや回遊について改善方法を考え、定着化に向けた試行を始めたい。

【重点テーマ案】まちなかを回遊したくなるような情報発信がもっとほしい。それも魅力的な人が案内するような特別さがある。また、まちなかを回遊するための徒歩以上・自動車未満のモビリティについても検討が必要だろう。さらに、地元の人が知人友人を案内するような、等身大のツーリズムもありえるかもしれない。

#### －重点テーマ案－



ビジョン実現に向けて、先導的に公・民のリソースを一旦集中させるエリア（＝リーディングエリア）を設定する（後述）

プレイヤーの「やりたい！」という思いと戦略が重なる試みをプロジェクトとして立ち上げ、自走化へ向けて社会実験・検証を進める

## 甲府まちなかポテンシャル妄想マップ

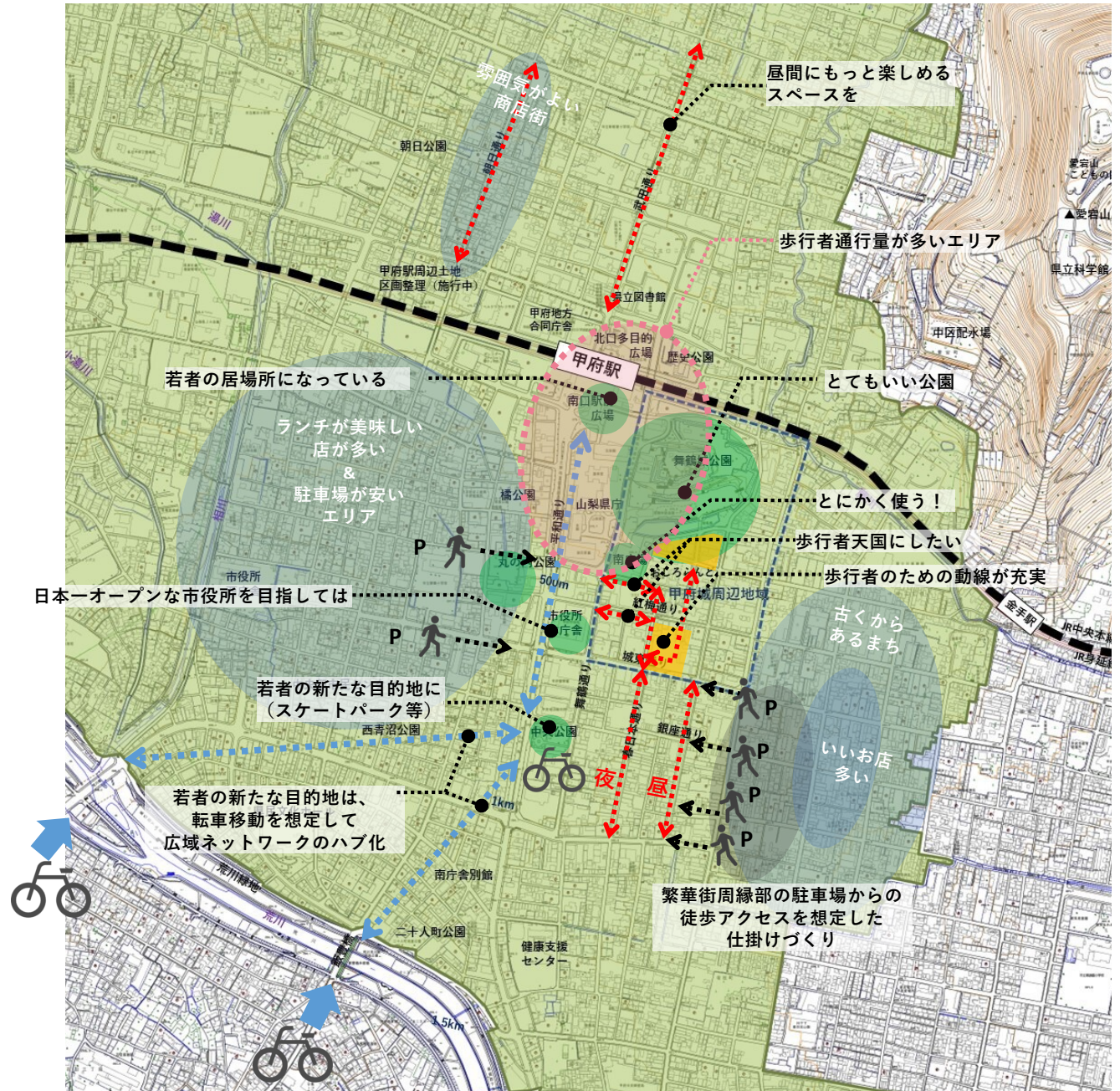
まちなかのポテンシャルが高いと思われるエリアについてAP会議等において意見を集めたところ、駅南口方面への意見が多く収集されました。

右図はそれらの意見や関連する調査結果をプロットしたものです。

まちなかの歩行者通行量は減少傾向にありますが、南口は駅から県庁までの平和通り沿いや舞鶴城公園南広場とココリの間は人通りが比較的多くなっています。

今回出されたアイデアの多くは、そのエリアよりもさらに南側を対象としたものが主です。

現在は歩行者が少なくなってしまった南側繁華街ですが、それは実はチャンスでもあるという意見もありました。地価が安くなっていたり、人通りが少ないということは、それだけ若者がチャレンジしやすい条件になっているということでもあるからです。



## リーディングエリア候補

リーディングエリアとは、ビジョン実現に向けて先導的に取り組む（公・民のリソースを一旦集中させる）エリアです。

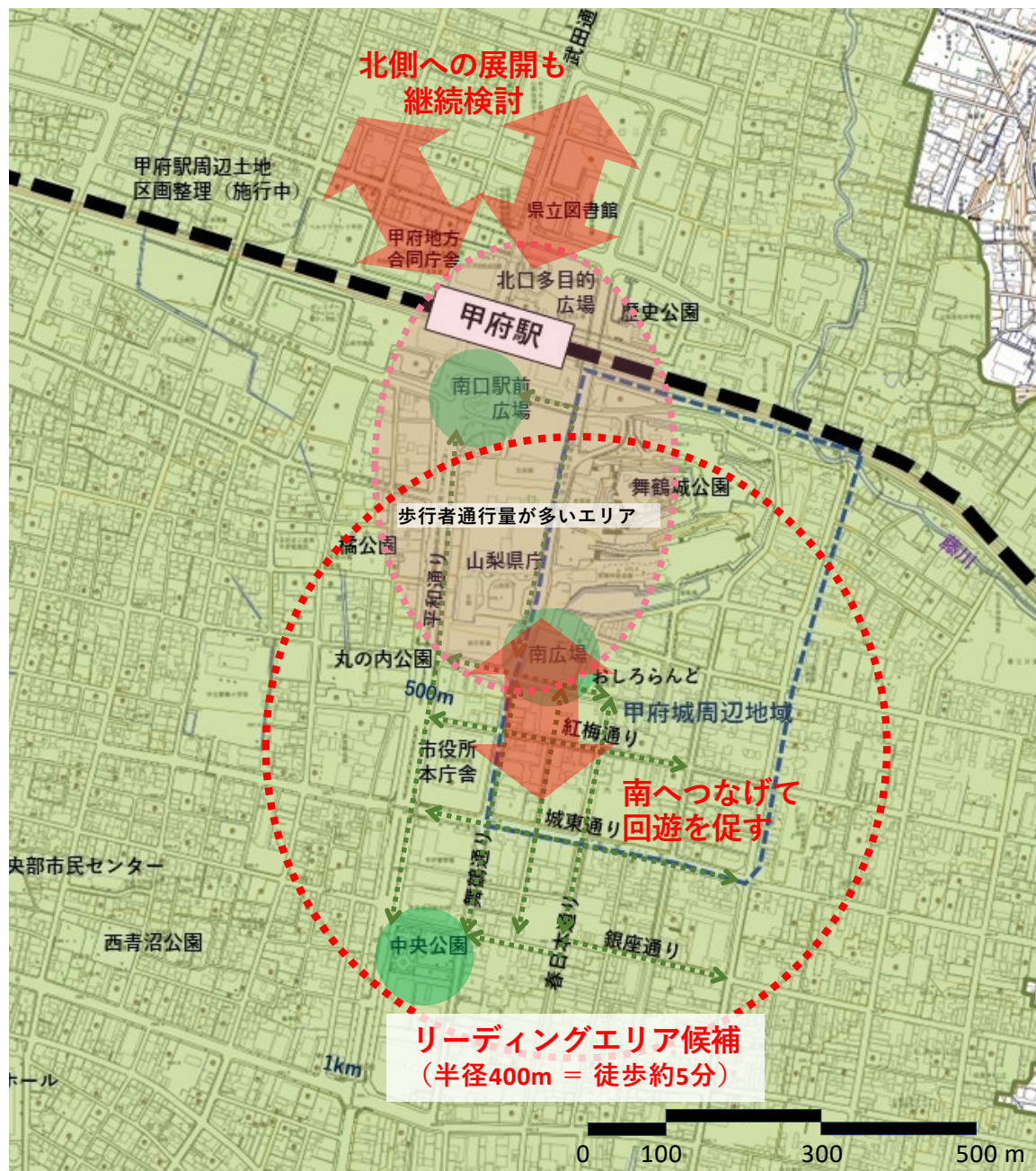
ここから周辺エリアへとよい刺激が広がり、パブリックマインドを持ったプレイヤーの登場や、公民連携にふさわしいプロジェクトの立ち上がりをねらいます。

そのリーディングエリアの候補を、右図の赤破線の範囲とします。

### リーディングエリア候補の設定の考え方

無理なく歩いて回れる範囲であり  
 駅前の歩行者通行量の多いエリアとつなげて  
 回遊の範囲を広げられるポテンシャルが高い  
 駅南側の半径400mのエリアを設定する

- ① まちなかを回遊したくなるのが戦略の大きなねらいであるため、無理なく歩いて回れる範囲として、**半径400m（徒歩約5分）程度の範囲を想定**する。
- ② 駅前の歩行者通交量の多いエリアとつなげて、駅前に留まっている人の流れを、**駅から南側へと少し大きな回遊を促す**ことをねらう。
- ③ 反対に、駅以外の方角からアクセスしてきた人を、**駅側へとつなげるような回遊を促す**こともねらう。
- ④ 駅の北側への展開については**継続的に検討**をする。



# 03 目指す将来像 | ビジョンの全体骨格

ここまでの内容と、次章で紹介するリーディングプロジェクト候補の関係を整理すると、下図のようになります。

## 目指している状態

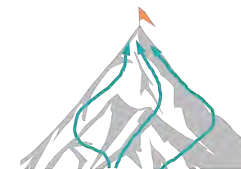
甲府まちなかの魅力的なライフスタイルが実現し  
地元の人々がまちなかの暮らしを大好きになりまちなかで過ごす時間が増えていること

## コンセプト

360° やまなし

～愛があふれる、人が自然とまざりあう、豊かなこうふく文化都市～

<目的地>  
実現したい状態



<大きなルートの設定>  
戦略  
<個々の詳細なルート>  
プロジェクト

## 戦略の柱

戦略の柱 ① 「出かけたくなる」をもっと！

01

まちなかの余白を磨いて  
居心地がよく  
出かけたくなる場をつくる

— 重点テーマ案 —

公園／広場  
居場所化

オープン  
ストリート

エリア  
リノベーション

戦略の柱 ② 甲府らしいヒト・モノ・コト！

02

甲府らしいヒト・モノ・コト  
の掛け合わせによる活動を  
展開していく

— 重点テーマ案 —

生産地との  
関係創出

手仕事文化  
の体験／継承

地域資源循環  
の取り組み

戦略の柱 ③ 行きやすく&回遊しやすく！

03

まちなかへのアクセスや  
回遊を改善する方法を  
試行し定着させていく

— 重点テーマ案 —

顔の見える  
案内

回遊  
モビリティ

クラフト  
ツーリズム

リーディングエリア候補： 駅南側の半径400mのエリア

案01

南広場の  
居場所化

案02

オリオン界隈  
の居場所化

案03

中央公園の  
目的地化

案04

エリア  
リノベーション

案05

食／産直  
マルシェ

案06

まち文化  
学校

案07

サーキュラー  
まちなか

案08

案内所／  
情報発信

案09

回遊  
モビリティ

...

リーディングプロジェクト候補



04

---

実現に向けて

### 舞鶴城公園南広場とその周辺を、駅から南側への回遊拠点として ゆったりと過ごせる場にするために必要なしつらえや活動を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 舞鶴城公園南広場を「日常的に行きたくなる」場所にする
- そのために、さまざまな人の多様なアクティビティを受け入れるような空間や機能を実現すること
- 甲府の重要な歴史文化が、まちなかの暮らしの一場面として愛着や誇りのきっかけとなること

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ 日陰やトイレ、十分な量の座れるスペースがあり、子連れでも気軽に憩える空間に！
- ❑ 広い芝生やお堀の水面、石垣など、この公園ならではの個性を楽しみ尽くす！



### オリオン通り界隈を、人中心の空間として 行きたくなる/滞留したくなるしつらえや活動を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 人中心（自転車と歩き中心）のまちなかにすると共に、いままですら以上に「わざわざ出向きたくなる場所」にすること
- そのために、路上での滞留スペースの創出やイベント・出店、オープンカフェなど、甲府のまちなかの人たちの営みが表出し、立ち止まるきっかけをつくること
- また、子連れでも安心して歩ける道をつくること

#### 📷 関連イメージ



路上空間を活用したイベントや出店など

#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ オリオン通り歩行者天国化！
- ❑ 簡易に組み立てられて、手続きも楽なポップアップスタンドの設置・貸出！
- ❑ 路上にストリートファニーチャーや植栽などを置いて賑やかに！



オリオン通り



通り沿いで仕事ができたり



オープンカフェで昼からワイン！

### 中央公園を、若者にとって目的地となるような 場所にするために必要なしつらえや活動を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 中央公園が若者にとっての目的地となることで、甲府駅の南側に回遊の起点ができること
- 現状は喫煙者など利用者層に偏りがあるイメージがあり、それらのイメージを一新すること
- 結果的に幅広い年代の方にとって居心地が良い場所になること

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ 若者が自由に使いやすい、滞留しやすい広場に！
- ❑ スケートボードやバスケットボールなどのスポーツができる場所に！
- ❑ 定期的なマルシェやマーケットの場に！



### 他のプロジェクトと合わせて、 リノベーションを集中的に連鎖させ、効果が高くなる手法を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 単体のリノベーションではなく、連鎖的にリノベーションを推進したり、利活用が進んでいる公共空間の近隣でリノベーションを実施することで相乗効果を高め、エリア単位でのイメージ刷新を狙っていくこと
- エリアの価値を高めることが、新たな投資の呼水となること。

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ 既存公共空間・施設のリノベーションや再開発を核とした周辺エリアの空き家・空き店舗活用の推進！
- ❑ 銭湯の事業継承のような、面白い空間と面白いプログラムの掛け合わせ！
- ❑ そのエリア価値を高めていくための機能誘導や情報発信、公共空間活用等のエリアマネジメントの推進！



### 甲府盆地周辺の生産者との関係性をつくり、 生産物の地域内循環促進や高付加価値化へ向けた活動を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 甲府盆地周辺の多様な食をつくる生産者と、より密な関係性をつくること
- 生産物の地産地消の促進や、高付加価値化を達成し、生産者と消費者双方の満足度が高まること
- これらが結果として甲府外の方々に対しての魅力や訴求力にも繋がっていくこと

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ 食と文化をテーマにしたマルシェの定期開催
- ❑ ヴィーガンや健康意識の高い方を狙ったファーマーズマーケットの開催
- ❑ 甲府の豊かな食を活かした「オーガニックな街」としての発信・ブランディングの強化



### 甲府の手仕事を楽しく面白く学んだり伝えていく ための仕組みや取組みを考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 甲府の食やジュエリー、工芸などの手仕事や、より広くイラストやデザイン、DJなどの手を使った仕事を、もっと対内的にも対外的にも楽しく知ったり触れたりできるような状況にしていくこと
- そのために、まち全体が甲府の手仕事を学べたり、知れたりする学校のような場にしていくこと

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ まちなかの粋な専門家から手仕事を学ぶプログラム！
- ❑ 職人の仕事の間近で見られるまちなかの工房づくり！
- ❑ 子どもたちが、職人の仕事を見学したり、体験したりできる等、学校と連携したプログラムづくり！



### サーキュラー（循環型）なまちになっていくために 楽しく取り組める仕掛けづくりを考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 甲府の誇る自然や食、手仕事に対しても敬意を払い、次世代に対して、持続的に引き継いでいく社会をつくっていくこと
- そのために、大量生産・大量消費・大量廃棄といった生活スタイルを改め、甲府のまちなかではサーキュラーなライフスタイルがとりやすくなっていくこと
- 結果、これらが甲府のブランディングも繋がっていくこと

#### 📷 関連イメージ



#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ ゴミが出にくい、ゴミに配慮したイベントの企画・設計！
- ❑ 古着をはじめとしたモノのリユースやシェア等、まちなかに住む・訪れる人同士で取引やシェアがし合える仕組みづくり！
- ❑ 甲府まちなかの人たちが使う共通のデザイン性のあるマイタンブラーやエコバッグ等のグッズ開発！





### 顔の見える関係性をつくりやすい 人の温度が伝わりやすい、まち情報の発信に向けた活動

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- 中核市ならではの人と人の温かみがあって顔の見える関係性によるまちの情報の拡散をしていくこと
- 地域のキーマンや名物店主など人を起点としたつながりをつくることで、甲府への愛着や魅力を高めていくこと
- 対外的に訪れた方にとっても、知り合いが増え、また来たいと思ってもらえるようになること

#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

- ❑ 甲府の多種多様なプレイヤーや店舗、銭湯などのおもしろい場所等が紹介されるマップづくり！
- ❑ そこに行けば、様々な甲府の人を紹介してくれる関係案内所づくり！
- ❑ これらの人たちの背景や仕事をより深く知れるメディア等の情報発信ツールの作成！

#### 📷 関連イメージ



人の顔が見えるまちなかの関係案内所



手触り感のあるマップ



まちのプレイヤーがわかるマップ

### まちなかへのアクセスやまちなか回遊を助ける モビリティやルート等の在り方を考える

#### 👉 公民連携で実現したいこと

- まちなかの回遊性を高めるための、徒歩以上・自動車未満のモビリティがまちなかに導入されること
- これらを通して、人中心のまちなかを実現すると共に、まちなかの回遊性を向上させ、様々な場所を訪れやすくすること
- また、車交通を減らすことで、子どもも安心して歩けるまちなかを実現すること

#### 💡 民間プレイヤーから出されたアイデア！

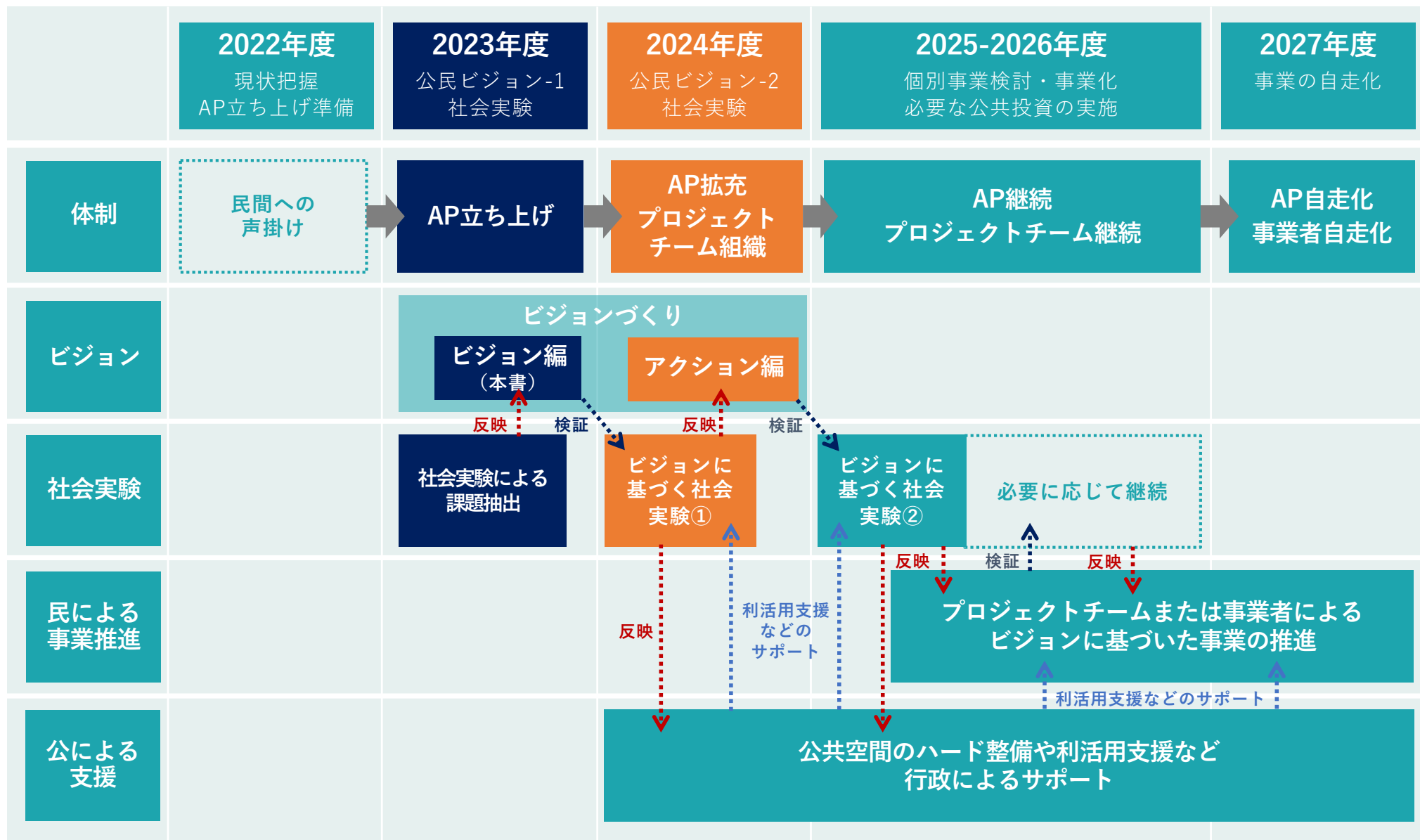
- ❑ まちなかの至るところで借りられて、返却ができるシェアサイクルの導入！
- ❑ シェアサイクル等を用いた、まちなかを回遊・案内するツアープログラムの構築！
- ❑ ベロタクシー等、足の不自由な方でも回遊でき、かつ歩行者にとっても安全なモビリティの導入！

#### 📷 関連イメージ



# 04 実現に向けて | 今後の事業スケジュール (想定)

2024年度はリーディングプロジェクト候補を具体化し、その効果や課題を調べるための社会実験を行います。その結果を整理して、アクション編としてビジョンへ反映することで、2ヶ年のビジョン策定はひとまず完了です。以降の事業推進・公共投資等へつなげていきます。



05

---

おわりに

おわりに、エリアプラットフォームのメンバーからみなさんへメッセージをお送りします。  
ぜひ一緒に楽しみながら、甲府まちなかの未来をグッと面白く魅力あるものにしていきましょう！

生まれも育ちも郡内ですが職場のある中心市街地への思いは人一倍。毎日笹子峠を越えて、まさに『360°やまなし』を実践しながら、甲府の賑わい創出に努める心意気です。この貴重なプロセスを是非皆さんと一緒に！



**雨宮 潔**  
AMEMIYA KIYOSHI  
株式会社岡島  
甲府まちなかAP 会長

赤ちゃん連れでも安心して居られる場として、スープ屋を運営している一市民です。さまざまな事情を持つ街の人々が豊かに共存するには。移住や子育て、障がい福祉に携わる視点を持って、ここよい街を目指したいです。



**赤池 有花**  
AKAIKE YUKA  
MARLU SOUP  
KEIPE株式会社

「北口よっちゃばれ広場」を山日YBSは場所が近いこともあり「まえにわ」と親しみも込め呼んでいます（笑）。北口に限らず魅力的なイベントも増えてきました。甲府が好きだ！賑やかな街にしたい！皆で進めていきましょう！



**平山 栄次**  
HIRAYAMA EIJI  
株式会社アドブレン社

甲府に移住してカフェを営んでいます。いろんな方に助けてもらいながら、自分の好きなことをやっていく。自分なりに街にお返しする。甲府はそんな循環が可能な街。みなさんと一緒にワクワク出来ればと思います。



**平野 真吾**  
HIRANO SHINGO  
Fluunt KOFU

甲府の町は体の一部みたいなコトだと思っています。良いとか悪い、多い少ないの対象じゃなく。どんな事も『愛とユーモア』があれば大丈夫。



**五味 仁**  
GOMI HITOSHI  
五味醤油株式会社  
甲府まちなかAP 副会長

一人ひとりの想いとアイデアで、まちづくりをいっしょにしてみませんか？甲府のまちなかエリアを人や自然、そして歴史文化がまざりあうワクワクする魅力的なエリアにしていきたい。



**長沼 恵介**  
NAGANUMA KEISUKE  
LLCまちづくり甲府

このビジョンの実現には、地域のみなさんの協力とエネルギーが不可欠です。甲府市中心市街地の活性化に向けて、一緒に素晴らしい未来を創りましょう！



**越石 寛**  
KOSHIISHI HIROSHI  
甲府商工会議所

歴史の積み重ね・自然の風景・営みの景観・それらを磨きがんばる人たち・甲府の街には魅力がたくさん詰まっています。魅力を見つけ活かして新しい楽しい街をみんなと一緒に創りたいです！



山梨大学大学院総合研究部  
甲府まちなかAP アドバイザー

山に囲まれたこの美しい甲府盆地のまちには、愛があふれる人、お店、会社、歴史がたくさん！その愛を盆地からいっぴいにあふれさせて、最高のまちにしたいです。自分たちの街の未来を自分たちの手でつくりましょー！



**宮川 史織**  
MIYAGAWA SHIORI  
株式会社DEPOT  
甲府まちなかAP 副会長

東京から甲府に移住した時、どこの馬の骨とも知れない俺を街の人はあたたかく迎えてくれました。特に、帰り道に転んで肋骨を折った時、手を差し伸べてくれたあの人は誰だろうか。誰だとしても、俺もそういう人になりたいと思っこのAPに参加しています。



**宮沢 喬**  
MIYAZAWA TAKASHI  
有限会社  
VISUAL AND ECHO JAPAN

こどもの頃、初めて〇〇をした甲府のまち。そんな愛着のあるまちで、好きな人たちと、まちや人のためになるような仕事をする。そんな人たちが10人100人と増えたらこのまちの未来はもっと良くなると信じて、APに参画してくる仲間を待っています。



**加藤 香**  
KATO KAORI  
NPO法人bond place

甲府には、人の生活を感じられる、心地よい良い場所が少しずつ増えています。もしお気づきでないときは、まずは歩いて出かけましょう。それからもう一度このビジョンみてください。



**佐々木 邦明**  
SASAKI KUNIAKI  
早稲田大学理工学術院  
甲府まちなかAP アドバイザー

甲府の街を何とか魅力的にしたい。愛着ある甲府をもっと大勢の人が集う街にしたい。意欲とアイデアいっぴいのメンバーに感謝、そして、甲府の街中デザインをはじめましょう。



**雨宮 正英**  
AMEMIYA MASAHIDE  
山梨交通株式会社

金手駅の近くでCycleという古材と古道具のお店をしながら、地域資源が循環する甲府のまちづくりに貢献したいと考えています。一緒に甲府のまちを面白くする取り組みをしていきましょう！



**渡辺 一博**  
WATANABE KAZUHIRO  
CYCLE  
KEIPE株式会社

移住してすぐに甲府は僕の大好きな第二の故郷になりました。週末になるたびに、今日はどこを楽しもうかな？とワクワクする街だなと思っています！



**福崎 康平**  
FUKUZAKI KOHEI  
株式会社イロリ

故郷である甲府のまちなかがどんどん楽しくなっていく気配をヒシヒシと感じ、とてもワクワクしています。“小盆地宇宙”甲府はもっともっと良くなるポテンシャルがある。みんなでより豊かな日常の暮らしを紡いでいきましょう！



有限会社 ハートビートプラン  
甲府まちなかAP アドバイザー

# 資料編

「甲府のまちなかの未来を作る上で今後も大切にしたいもの、変えたくないものは何か？」という問いに対し、下記のような観点が挙がっています。

### 甲府のまちなかの未来を作る上で今後も大切にしたいもの、変えたくないものは何か？

#### 【人のつながりが強いこと】

- 無尽をはじめとした、濃いコミュニティ

#### 【多様性】

- 色々な人がいること。夜の店も昼の店も楽しい、多様性がある
- 受け入れる文化（人、モノ、コト）

#### 【ゆるさ／挑戦しやすい環境／人通りがないからこそ】

- 人や店の密度が高すぎないことによって、新しい人やコトの入り込む余地ができていることはよいこと

#### 【個人経営の店が多い／自分でつくる】

- 人が名物になる。人に会いにいける
- 夜の飲み文化・路地横丁はお一人様でも楽しめる
- 顔見知りになる率が高い
- 「自分で考えて欲しいものを自分でつくる」という考え方が浸透している

#### 【イベントなどの催し／お祭り好きのマインド】

- 現在もイベントは多いと思う
- お祭りには乗り遅れまいとして、みんな集まってくる

#### 【自然環境】

- 自然、山、森、畑（ブドウ畑）、温泉、園庭より広い山
- 温泉銭湯が市内に点在している

#### 【自然環境に根ざした文化／クラフトカルチャー】

- ワインを飲む文化や、地元食材の活用・食文化（ほうとう、フルーツ）
- クラフトカルチャー（味噌蔵やブリュワリー、ほうとうのお店やコーヒーショップなど、食を中心とした手仕事のカルチャー）
- 地場産業、宝飾、印伝

#### 【路地／小さな個店群／夜の街】

- 路地やあやしい店、ごちゃごちゃ感、はしご酒できる

#### 【東京からの近さ】

- 「日帰り好適地」と強みと捉えてはどうか。

#### 【歴史】

- お城がある。老舗が多い
- 文豪ゆかりの場所が点在している
- 古いもの、あるものを活かす

「甲府のまちなかの未来を作る上であえて変えてゆくもの、手放したいものは何か？」という問いに対し、下記のような観点が挙がっています。

### 甲府のまちなかの未来を作る上であえて変えてゆくもの、手放したいものは何か？

#### 【古いままのマインドセット① 挑戦をしない】

- 土地・建物所有者の考え方が保守的・変化に後ろ向き
- チャレンジ精神や市民アイデアの取り込み不足
- 問題の根本解決をせず、同じことを繰り返している
- 歴史に囚われ過ぎることもあるが、それはNG
- 無関心・他人事。外注・丸投げ指向
- 口を出すか、お金を出不さないリスクを取らない大人

#### 【古いままのマインドセット② 排他的／連携不足】

- 内向き指向がある。自虐的価値観や、他者への排他性
- 不必要な所属バイアス（所属内に閉じて連携せずバラバラに活動する）がある
- 行政の縦割りがひどい

#### 【まちなかで暮らす魅力やまちなかへ出る目的がない】

- まちなかで暮らすことの魅力がない
- 個店の魅力がない。買い物や飲食以外の魅力がない。老若男女の居場所づくりが必要
- 中高生が街まで出てこない。若者がつるむ場が必要
- 昼間のまちが寂し過ぎる
- 自然の近さを生活の一部にもっと取り入れたい
- リビングのような、いろんな人が集まれる広場がない

#### 【駅周辺再開発と駅南側の既成商業地のバラバラ感】

- 駅周辺と南側既成商業地のバランスやつながりが悪い。間の庁舎群エリアを開放し動線創出すべき

#### 【適切に更新されていないハード】

- 古い「店舗兼住宅」が空き店舗再生の妨げに
- 都市部の建物更新の停滞
- 繁華街の無秩序な拡大
- サーキュラーエコノミーの考え方を取り入れたい
- まちづくりのビジョンがまったく感じられない

#### 【車中心のまちなか】

- 人中心（自転車と歩き中心）のまちになってほしい
- 道でのイベントなどで立ち止まるきっかけをつくる
- 子連れで安心して歩ける歩行者専用の道が欲しい
- 無料の駐車場が無いので市街地に行きにくい

#### 【厳しすぎる規制／緩過ぎる規制】

- 道路占用、広告物等、まちなかの規制が厳し過ぎる
- 舞鶴城公園南広場を使いやすくしてほしい
- 景観ガイドラインはないので、つくるべき

#### 【まちの情報発信が不足】

- まちの情報が得られる場所や媒体がない
- 散策マップがないので半日見て回ることができない

#### 【甲府の外とのつながり方】

- インターネットの世界では場所に拘らなくていい。甲府の中だけでなく、外にも目を向けた方が良い



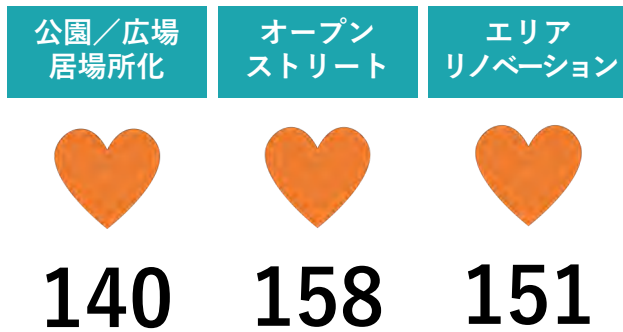
AP会議で議論してきた重点テーマについて一般市民等に投げかけたところ、それぞれ多くの共感/応援アクションが集まりました。今後もエリアプラットフォームでの議論や活動をオープンに共有し、市民の声/ニーズを引き出しながら取り組んでいきます。

## 戦略の柱 ① 「出かけたくなる」をもっと！

01

まちなかの余白を磨いて  
居心地がよく  
出かけたくなる場をつくる

— 重点テーマ案「♡」数 —

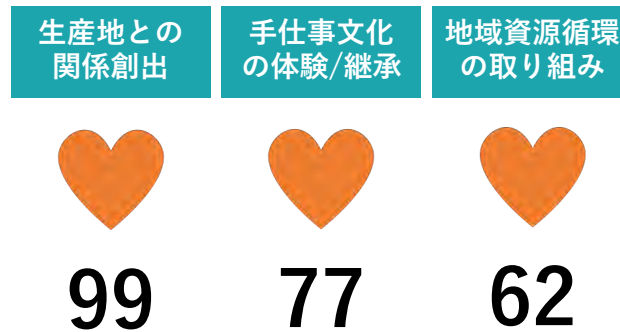


## 戦略の柱 ② 甲府らしいヒト・モノ・コト！

02

甲府らしいヒト・モノ・コト  
の掛け合わせによる活動を  
展開していく

— 重点テーマ案「♡」数 —

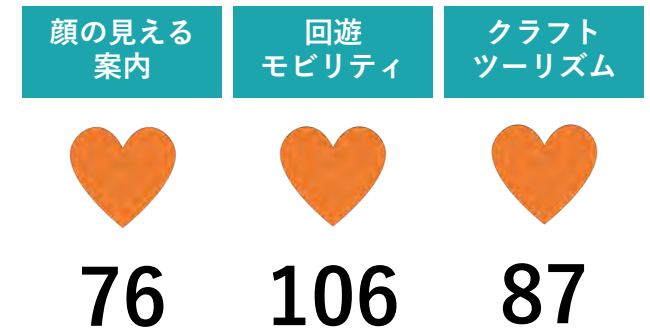


## 戦略の柱 ③ 行きやすく&回遊しやすく！

03

まちなかへのアクセスや  
回遊を改善する方法を  
試行し定着させていく

— 重点テーマ案「♡」数 —



※my groove上の意見募集（2/9-3/5）、はっこうマルシェ（3/2）、みち活チャレンジWEEK（3/4-10）での共感/応援アクションの合計（2024年3月時点）

### my groove上でのコメント例

公園に子連れで気軽に行けるとありがたいです。オムツ替えができた、ベビーカーで入れるトイレ、授乳室があるとかなり助かります。



車を気にせず道路が歩けるようになるだけで道路が居心地の良い空間になって、子どもも安心して遊べて、人も集まりやすくなり、ポジティブな面が多いように思います！



空き家、空き店舗活用を通して地域活性化する事に興味があります。4月からInstagramを開設し、外国の方を含む東京に住む若い方々と山梨とを繋ぐ活動を考えています。



昔レトボンってまちなかを回遊するバスがあったと思うのですが、あのようなサクッと乗ってサクッと移動できる乗り物があると良いと思います。自分が運転しなくても移動できればお酒も飲めるので嬉しい。



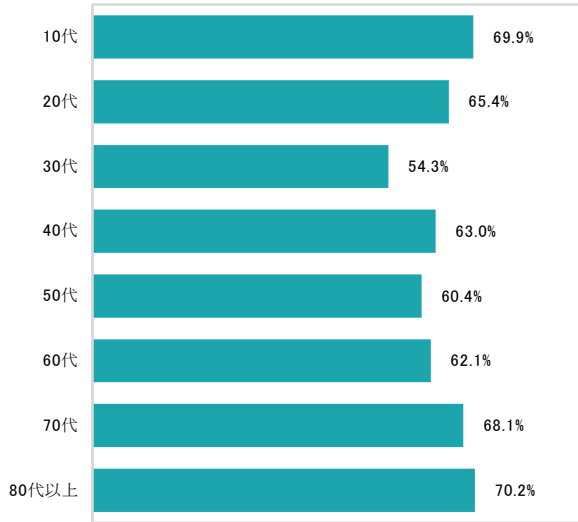
...

まちに愛着を持っている若い世代が「甲府に住み続けたい」と感じにくくなっているとすれば、とても悲しいことです。若い世代の声に耳を傾けるとともに、まちの将来を一緒に作っていく仲間としての関わりしろを伝えていくことも大事だと考えています。

## まちに愛着がある若者は実は多い

若者の流出を嘆く声は多いですが、彼らがまちに愛着を持っていないわけではありません。10-20代でも7割近くが肯定的回答をしています。

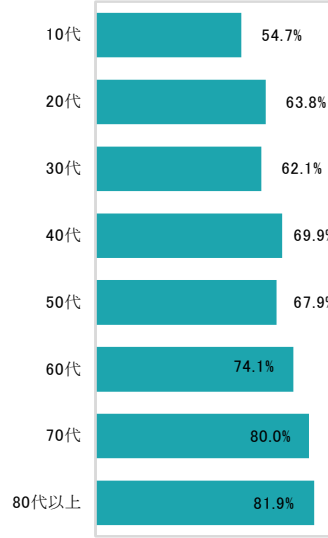
■まちに愛着を持っている人の割合



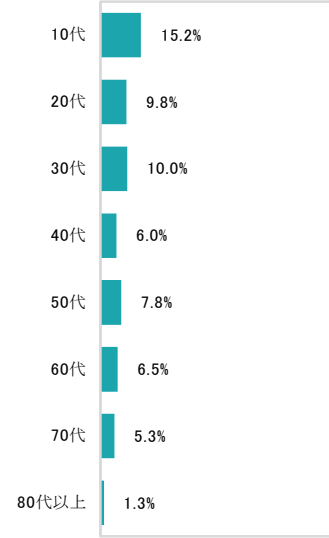
## しかし住み続けたいかという・・・

一方、今のまちに住み続けたい割合は若者が最も低い状況です。進学/就職等の事情もありますが、甲府は若者に選択されないまちで良いのでしょうか。

■住み続けたい人の割合



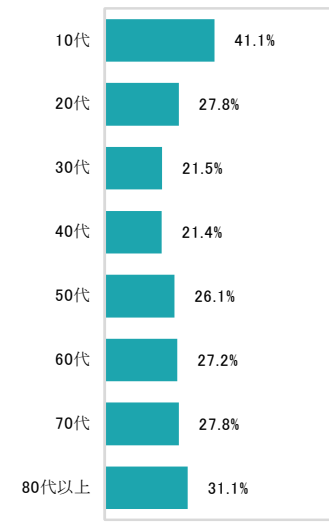
■市外へ転居したい人の割合



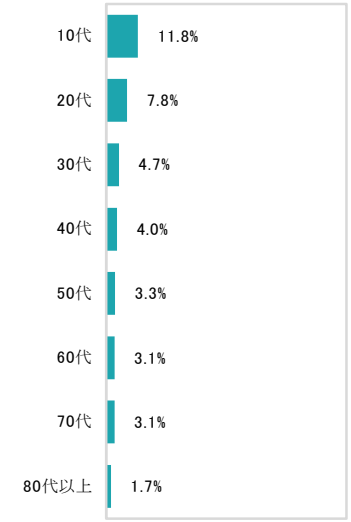
## 若者は関わりしろを求めている

まちの将来に対する関わりしろを最も求めている世代は10代です。やる気のある若者とともに未来を考えることで、機運を変えていきたいものです。

■まちの将来像を考えたり取り組みに参加したい人の割合



■自ら企画・立案できる環境を求める人の割合



### ■「今後地域であなたがやってみたいこと、実現したいこと」への回答例（10-20代）

将来、大人になって甲府市に帰ってきたいと思うような地域になったら良いなと思う。もっと簡単に行事に参加できるようなイベントをしてみたい。

喫茶店など良いお店を自身で探して、友達に教えて一緒に行くことが趣味。こういう取り組みがまちの経済や市の税収に良い流れを生むと考えている。

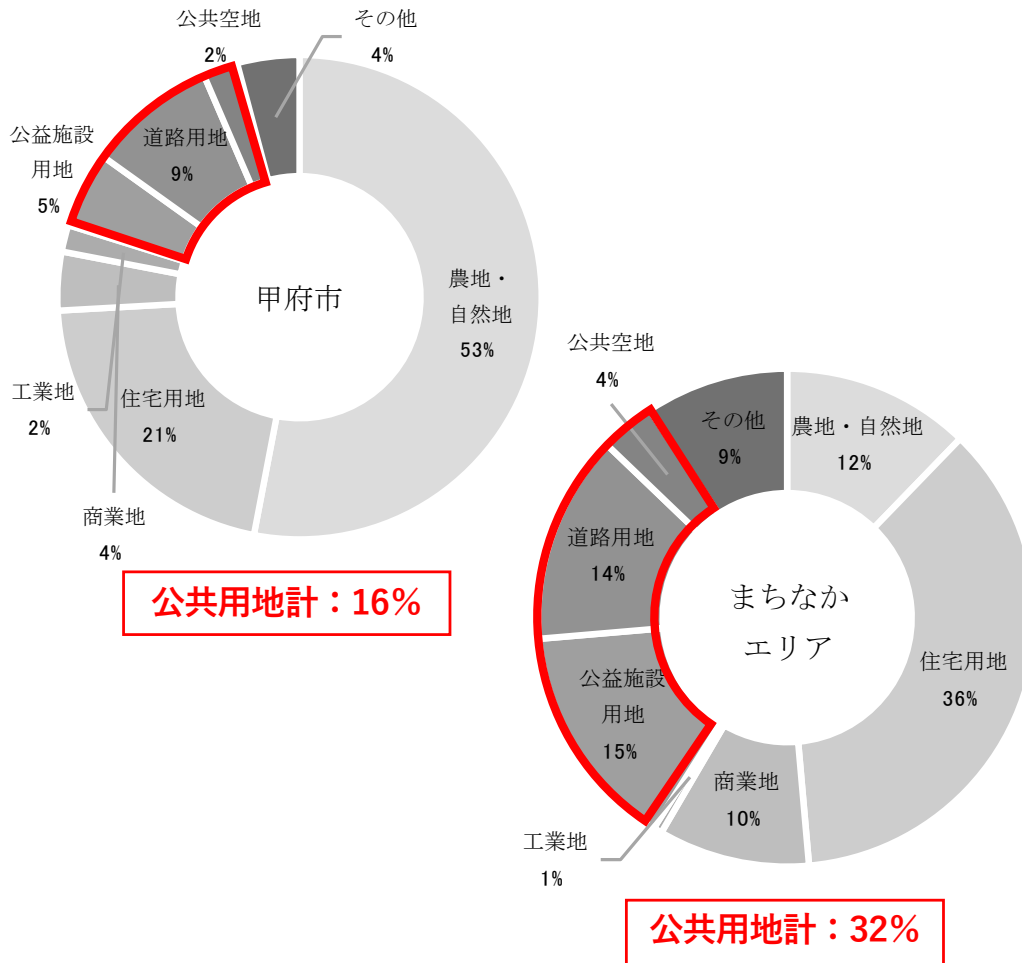
放課後に子供が興味に合わせて挑戦できる環境づくりをしてみたい。普通学校に通っているこどもの放課後デイサービスのよなイメージ。

エンジニアとして、市民の生活の問題点を解決していけるような製品を作ってみたい。

甲府のまちなかは実は公共空間がたくさんあり、これらを民間が利用しやすくすることで様々な目的地/居場所づくりに役立てられる可能性があります。

## 公共用地が多いまちなかエリア

まちなかエリアは、甲府市全体と比べて公共用地（公益施設用地、道路用地、公共空地の計）の割合が多く、32%もあります。



## 近年も駅周辺の再整備が進んでいる

近年でも駅周辺で様々な公共的な空間整備が行われてきました。今後は各空間のさらなる魅力向上と、それによる日常的活用の促進が必要です。

	～H19	H20～24	H25～29	H30～R4
<b>駅北口</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 甲府市 歴史公園</li> </ul> <p>甲府市シビックコア地区整備計画</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 北口駅前広場</li> <li>● よっちゃばれ広場</li> </ul> <p>主要公共施設の建替え</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 甲州夢小路</li> <li>● 山梨県立図書館</li> </ul>	<p>駅南北を繋ぐ回遊導線整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 駅斜行エレベーター</li> <li>● 東京ガス横歩道設置</li> </ul>
<b>駅南口</b>		<ul style="list-style-type: none"> <li>● ココリ再開発</li> <li>● オリオンスクエアリニューアル</li> </ul> <p>再開発事業を契機とした高質空間整備</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 甲府市役所</li> <li>● 山梨県庁防災新館</li> </ul>	<p>甲府駅南口周辺地域修景計画</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 南口駅前広場</li> <li>● 平和通り再整備</li> </ul> <p>優建事業を契機とした高質空間整備</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● デュオヒルズ甲府</li> <li>● かすがもーる グレードアップ</li> <li>● エル西銀座 グレードアップ</li> <li>● 弁天通り グレードアップ</li> <li>● 裏春日通り グレードアップ</li> </ul>

エリアプラットフォームでは、まちなかの公共空間活用について、社会実験などを行いながら必要な環境整備の検討や気運醸成に取り組んでいます。今後も、市や県など関係者と連携し、より活用しやすい環境の実現を目指していく予定です。

## 道の活用について社会実験を実施！

2024年3月4日～10日、オリオン通りで自らのアイデアを路上で試せる社会実験を行政機関（甲府市、山梨県警）、まちづくり甲府、地元商店街、山梨中銀とも連携しながら実施！この社会実験を踏まえて、今後更に通りを使いやすくなるよう仕組みの整備などを検討していきます。

令和5年度甲府まちなか公共空間活用円滑化のための社会実験

### みち活チャレンジWEEK

実施期間  
2024年  
3/4(月)・3/10(日)

参加申込メールは活用希望日の20日前まで

あなたのアイデアを、オリオン通りで試してみませんか？

例えば…

- ワークショップの開催
- まちなかライブ
- 滞在空間づくり

「みち活チャレンジWEEK」とは？

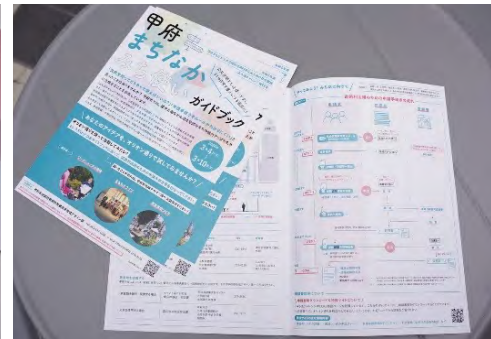
甲府市では、甲府のまちなかエリアの魅力アップ・エリア価値向上のため、令和5年から官民連携による組織「甲府まちなかエリアプラットフォーム」を立ち上げ、未来ビジョンづくりに取り組んでいます。（官民連携まちなか再生推進事業）

これから、公共空間を官民で活用しながらまちづくりをすすめていくため、市民のみさんの公共空間利活用のためのハードルを下げ、より使いやすい環境をつくることを目指すものです。

- 公共空間の使い方を示した「甲府まちなか使いガイドブック」を配布！
- イス、テーブルなど公共空間使いこなしのための備品貸出！
- ガイドブックに沿った申請手続き等を甲府市地域デザイン課がサポート！

電話イベント開催  
まちなかトーク  
3/9 10:30-12:00  
詳しくは特設ページで

お問合せ 甲府市企画財務部政策推進室地域デザイン課  
tel:055-237-5060 e-mail:cdezain@city.kofu.lg.jp | まずはご相談ください！



相談から申請までスムーズにできた。窓口になってくれた課にも相談がしやすく、ガイドブック、情報集約されたwebサイトなども揃っていたため問題なく実施できたと思う。

社会実験参加者（企画実施者）コメント

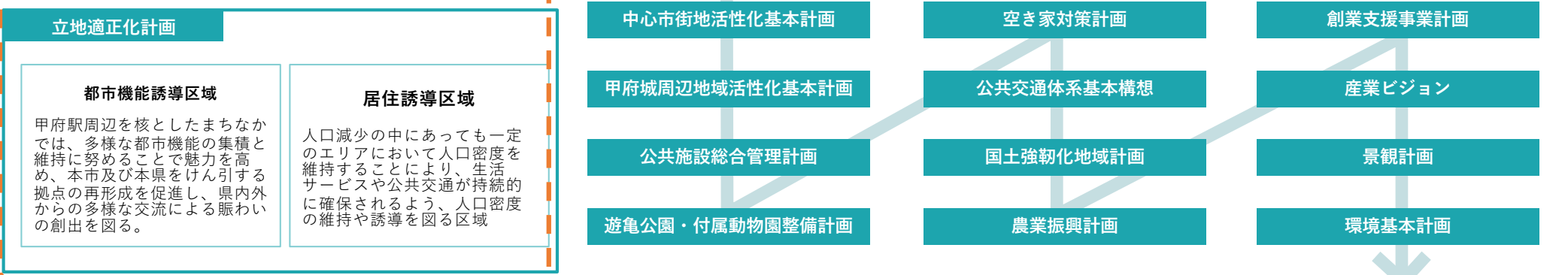
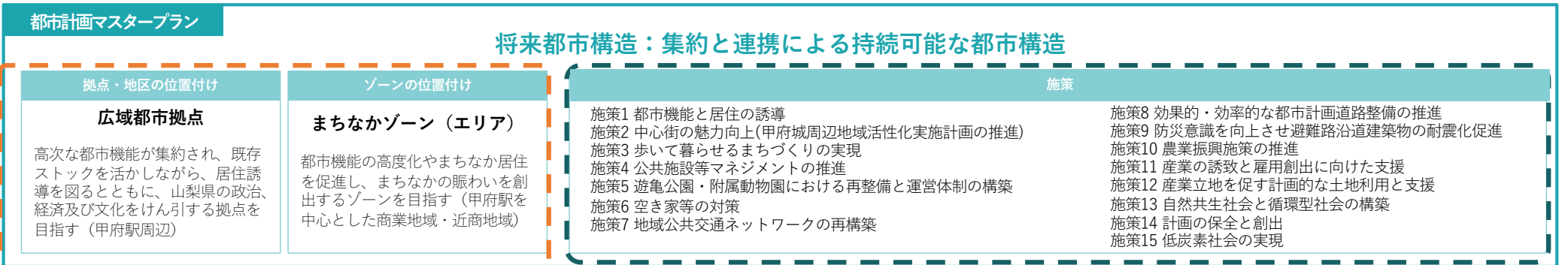
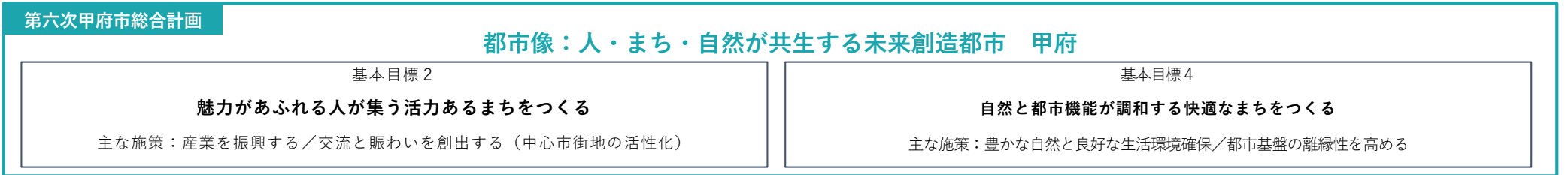
以前はまちなかで買い物をしたあと、旧岡島にあったイスで休んでから帰っていたけど、いまはまちに休める場所がないので、ひと休みできるところがあるといいと思う。

利用者コメント

その他、いくつかの山梨県の公園（舞鶴城公園南広場、中央公園、丸の内公園など）について県と情報交換を開始！

2024年度以降も継続協議

公民連携で策定する本ビジョンの推進に向けて、甲府市行政としても積極的に取り組んでいきます。行政の各種方針/計画等と齟齬が生じないよう留意することはもちろん、よりよい関係をつくっていくことを目指し、必要な体制構築・庁内連携に取り組んでいます。



各計画と本ビジョンの  
エリア設定に整合性を  
持たせました

本ビジョンと  
各種方針/計画等とで  
よりよい関係をつくっていく  
ことを目指します

## 甲府まちなか未来ビジョン 2024

**企画・発行** 甲府まちなかエリアプラットフォーム・甲府市  
**検討支援** 株式会社Groove Designs・Neighverse株式会社  
**編集協力** 株式会社DEPOT  
**Webサイト** <https://mygroove.city/organizations/12/projects/22>



**お問合せ先** 甲府市 企画財務部 政策推進室 地域デザイン課  
(甲府まちなかエリアプラットフォーム事務局)  
〒400-8585 甲府市丸の内一丁目 18 番 1 号  
電話：055-237-5060 Eメール：cdezain@city.kofu.lg.jp

